別表第百十八（第三条第七十三号関係）

帳票ＩＤ	0150417	適合基準日：令和８年４月１日
帳票名称	登記嘱託書（差押解除）（不動産）	

項番	印字項目			実装必須項目	標準オプション項目	備考	諸元表										
	大分類	中分類	小分類				内容	行数（繰り返し）	折り返し	型	桁数/行※	和暦・西暦	文字溢れの対応	データを保持していない場合の表示	基本フォントサイズ（ポイント）	最小フォントサイズ（ポイント）	その他編集条件
1	文書タイトル			●			「登　記　嘱　託　書」と記載	1	無	全角	5	－	－	－	18		
2	登記の目的			●			差押解除の場合は、「差押登記抹消」と記載 参加差押解除の場合は、「参加差押登記抹消」と記載 持分差押解除の場合は、　所有者氏名＋「持分差押登記抹消」と記載 持分参加差押解除の場合は、　所有者氏名＋「持分参加差押登記抹消」と記載	1	無	全角	35	－	－	－	11		
3	原因			●			処分日or処分解除日を和暦表記に変換＋自治体名＋処分状態（差押解除or参加差押解除）と記載	1	無	全角	35	－	－	－	11		
4	抹消すべき登記			●			受付年月日・受付番号を記載	1	無	全角	35	－	○	－	11		
5	権利者			●			権利者の氏名を記載	1	無	全角	35	－	○	－	11		
6	義務者	住所（所在地）		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	区市町村名を記載	1	無	全角	35	－	○	－	11		
7	義務者	氏名（名称）		●			義務者の住所＋住所方書を記載	1	無	全角	35	－	○	－	11		
8	添付書類			●			添付書類を記載 （例） 登記原因証明情報、差押解除通知書	1	無	全角	35	－	－	－	11		
9	登記識別情報の通知			●			"口登記識別情報の通知を希望する"と印字	1	無	全角	15	－	－	－	11		
10	宛先			●			法務局名称＋△御中と記載	1	無	全角	35	－	－	－	11		
11	嘱託日付型	元号		●		改元を考慮し刷り込みではなく可変項目を可とする。	嘱託日付型を記載	1	無	日付型	2	和暦	－		11		
12	嘱託日付型	年月日		●			嘱託日付型を記載	1	無	日付型	9	和暦	－	－	11		
13	嘱託者名	執行機関名	肩書き	●			首長肩書など。 例）●●●長	1	無	全角	13/2	－	－	－	11		
14	嘱託者名	執行機関名	首長名	●			首長名など。 例）●●　●●	1	無	全角	12	－	－	－	11		
15	嘱託者名	公印		●			公印イメージ	1	無	－	－	－	－	－	－	－	
16	嘱託者名	連絡先		●			連絡先の電話番号、部署等を記載	1	無	全角	35	－	－	－	11		
17	登録免許税			●			「登録免許税法別５条第１１号により非課税」と記載	1	無	全角	35	－	－	－	11		
18	その他			●		・法務局送付の際、自治体個別で記載している文言等に対応する想定 ・文章をデフォルトで登録し、自動で出力できるような対応もできること	その他（備考）設定orその他（備考）入力した内容を記載	1	有	全角	35/2	－	－	－	11		
19	不動産の表示			●			「別紙財産目録のとおり」と記載 財産目録には対象となる不動産情報を全て表示する。１ページに収まらない場合は、次ページ以降に記載。 （記載例） 「不動産番号△△」＋不動産番号 「所△△△在△△」＋所在 「地△△△番△△」＋地番 「地△△△目△△」＋地目 「地△△△籍△△」＋地籍	1	有	全角	35/20	－	－	－	11		
20	帳票整理番号				●	帳票自体の特定が可能な番号を印字する。	帳票自体の特定が可能な番号を印字	1	無	半角	20	－	－	－	11		

※：単位は文字数。プリンターのハードや帳票印刷プログラムにより合致できない場合を考慮し、本値に近い文字数であれば可とする。